

(3). living people(s).

: universal design from New York

エリック・チャンの仕事

安全で使い勝手がいいだけでなく、
記憶に残るデザインに。デザイナー、
エリック・チャンのNYのオフィスからレポート。

Yoshiko Ebihara

編集 原稿 写真/キュレーター

ニューヨーク「ギャラリー91」のディレクター・キュレーター。1988年にはNYのデザイン界への貢献が評価されIDSA(アメリカ工業デザイン協会)より特別賞を日本人として初受賞。



木工家具。はめ込みで背をつけたり、ペンチとして使ったり。



横にも縦にも置ける使いやすいステープラー。ドイツのBACK社。



ハーマンミラー社のスバイダーテーブル。



Virgin 航空のオリジナルCDプレーヤー。手にも挟めるベルト付き。



インチとメーターを裏表で表しソフトシェーブの物差し。ドイツのBACK社。



エリック・チャン氏。グッド・デザイン賞など受賞多数。

人とデザインの関わりを大切に、人に優しいデザインを一貫して考えているエリック・チャン。彼のデザイン・コンセプトは「より人間的なデザイン」。物静かでおだやかな彼の視野は広く、「日々進化し続ける複雑なテクノロジを駆使して、シンプルで使いやすい形に表現する。テクノロジと人間、自然、社会との調和をもたらすことができる製品を作ることがデザイナーの仕事」と言う。

エリック・チャンは78年に香港より渡米し、ミシガンのクランプルク・アカデミー・オブ・アート、デザインを卒業。そしてヘンリー・ドレフユイスや、エミリオ・アンバース等の事務所を経て89年に独立、現在のEcco Designを設立した。ニューヨークにある事務所は、彼のコンセプト通り機能的でシンプルだが、暖かみを感じるオフィス。個々のデスクは、紗のよつなニューメタルで作られたハーマンミラー社のためにデザインされたパーティションで区切られている。空間全体を一体感を失わず、各自のプライベートは適度に保たれ、必要に応じて簡単に移動できる。デスクは有機的な造形で、角張った角がないためどの方向からも人が集える。またユーモアのある愛らしい脚が特徴的だ。

「これからの時代は、資源を使って意味のない商品を作る必要がなくなると思う。なぜならこの星の資源は、ほとんど無くなりつつあるからだ。そして最後に、人に残されるものは経験と記憶。だから今、私はその経験を作ることにとっても興味をもっている。近い将来、人々はより異なった文化や経験を、あらゆる分野で要求するようになるだろう」とチャン氏はいう。だからこそ彼は、デザインを考える上で、使い手のニーズを熟慮するために綿密なリサーチを何度も繰り返すのだ。そしてその経験を宿すかのように、プロダクトが注意深く作られていく。これが、世界中の人々に広く支持され愛されている理由である。